

京都市長様

家庭ごみ袋値下げを求める要望署名

2006年10月に家庭ごみ袋の有料化が実施されました。

以来10数年、資源ごみの分別を進める等、私たち市民と京都市の努力で、ごみは減り続けピーク時から半減できたと聞いています。

京都市のごみ袋は近隣の市に比べて異常に高くなっており、(4501枚が京都市45円、大津市13円、豊中市8円) 経済状況が悪くなるなか、「ごみ袋を値下げしてほしい」の声が多いのが現状です。有料化で京都市に入ってくる収入は必要経費を差し引いても年間10億円以上とのことで、そのお金で横大路の南部クリーンセンターに2億5000万円もかけた展望台建設や、街路樹の整備などゴミの分別・減量と関係のないことにも使われています。

市民の希望は展望台よりごみ袋代の値下げではないでしょうか。京都市は値下げするとごみが増えるといいますが、市民を信頼してごみ減量の取組みをさらに進め、ごみ袋代の値下げをして市民の努力に応えることが必要ではないでしょうか。

市民との共同で環境に優しく、暮らしにも優しい京都市をつくることを提案し、ごみ袋代の値下げを要望します。

要望項目

1. 有料ゴミ袋を値下げしてください。

名前	住所

【呼びかけ団体】 京都の環境・ごみ問題を考える ごみ袋値下げ市民ネット

【連絡先】 京都市下京区新町通七条下る東塩小路町727 (新日本婦人の会京都府本部)

電話：075-342-1552 FAX：075-342-1553

署名取り扱い団体